

2026年3月10日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証プライム市場、コード:3694)

【共同研究発表】オンプレミス型生成 AI による看護サマリー自動作成の有効性を実証し、作業時間の約 40%削減を確認。 国際学術誌「Nursing: Research and Reviews」に掲載

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下、オプティム)は、国立大学法人 佐賀大学医学部附属病院 総合診療部(以下、佐賀大学総合診療部)および社会医療法人 祐愛会 織田病院(以下、織田病院)との産学医連携による研究成果として、生成 AI を活用した看護業務支援に関する共同研究論文を発表しました。そしてこのたび、看護領域の国際学術誌「Nursing: Research and Reviews」に掲載されたことをお知らせいたします。

本論文は、オンプレミス型生成 AI を用いた「看護サマリー」作成支援において、作業時間を約 40%短縮(中央値で 16 分から 10 分へ)することを統計学的に証明しました。

オプティムはこの研究成果を基に、病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」を提供し、実際の現場において看護サマリー作成業務の 54.2%の削減^{*1}を実現しています。

■背景(医療現場が生成 AI に求める「安全性」と「再現性」)

医療現場における看護師の負担軽減は急務ですが、導入される IT ツールには「医療情報の厳格な保護(安全性)」と「誰が使っても同様の効果が得られるか(再現性)」が求められます。本研究では、セキュアなオンプレミス環境下での生成 AI 活用が、実際の看護業務を科学的に改善できるかを検証しました。

■産学医連携による本研究の価値

本プロジェクトは、技術開発・医学的知見・臨床現場の 3 者が一体となった「産学医連携」の枠組みにより、医療 DX において極めて重要となる「技術の安全性」と「学術的な信頼性」を両立させました。

- 【産】オプティム(技術): 医療情報の安全性を担保する「オンプレミス型生成 AI」の開発および、現場のニーズに応じた生成 AI の実装。
- 【学】佐賀大学総合診療部(検証): 統計解析に基づく客観的な評価、および学術的視点での有効性の検証。
- 【医】織田病院(臨床): 実際の看護現場における課題抽出と、段階的導入プロセス(Phased Implementation)による実証。

■掲載論文における研究成果(有効性の検証)

本研究では、外部ネットワークから遮断されたオンプレミス環境下で動作する LLM を用い、看護サマリー作成にかかる作業時間を検証しました。

- 作業時間の短縮: サマリー作成にかかる総作業時間の中央値(Median)を評価。外れ値に左右されない実態に即した解析の結果、従来の 16 分から 10 分へと大幅に短縮されました。
- 再現性と信頼性: 経験年数などの条件が異なる様々な看護師が、実際の患者 100 例に対して本システムを使用し、効果を検証しました。また、生成された看護サマリーの品質が高いことが示されました。
- 段階的導入(Phased Implementation): 現場の看護師とのフィードバックループを回し、プロンプトを最適化するプロセスが開発に有効でした。

■掲載論文の概要

タイトル: On-Premises AI-Tool for Generating Nursing Care Summaries: A Phased-Implementation Study in Japan

掲載誌: Nursing: Research and Reviews

著者: Risa Hirata, Yoshimasa Oda, Shinichi Morikawa, Kaori Shigematsu, Daisuke Yamamoto, Suzunosuke Ito, Masaki Tago

論文 URL: <https://doi.org/10.2147/NRR.S551576>

■研究成果の社会実装(病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」)

オプティムは、本研究で証明された「セキュアな環境での効率的かつ実用的な自動生成技術」および「段階的導入プロセス」を実用化し、病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」として提供しています。

「OPTiM AI ホスピタル」は、医療機関のオンプレミス環境に構築可能なため、患者のプライバシーを保護しながら看護業務の効率化を実現します。

なお、織田病院における実際の導入では、退院時看護サマリー作成時間を最大 54.2%削減^{*1}し、システムの習熟により効果がさらに向上することが確認されています。

■「OPTiM AI」および「OPTiM AI ホスピタル」の概要

「OPTiM AI」は、オプティムが提供する、外部インターネットの接続を必要とせず動作が可能となるセキュア LLM です。RAG^{*2} の作成、管理を始めとし、ID 管理やテナント管理、デバイス管理を実現する予定です。「OPTiM AI ホスピタル」はこの「OPTiM AI」をベースに、まずは電子カルテと接続することで、「医師向け」「看護師向け」の機能を実現しています。今後、病院で働くあらゆる方々の業務負荷削減を目指したサービスを提供してまいります。

◆導入による期待効果

「OPTiM AI ホスピタル」は、以下のような効果を通じて、医療従事者と患者の双方にメリットをもたらします。

- 診療時間の確保: 医療文書の作成時間短縮により、医師が診療に集中できる時間が増加
- 患者ケア時間確保: 看護師の文書作成業務を効率化することで、患者対応に割ける時間を確保
- 心身的な負担の軽減: 文書作成の時間削減により、医療従事者の心身的な負担を軽減

◆提供機能一覧

- 看護サマリー作成:
看護記録を基にサマリーを自動生成
- 診療情報提供書作成:
診療記録を基に下書きを生成
- 主治医意見書作成:
診療記録、リハビリ記録を基に下書きを生成
- ボイスレコーダーAI 要約:
音声要約プロンプトを DIY・テンプレート化、全ての音声記録業務を効率化
- IC AI 要約(β版):
IC^{*3}を録音・テキスト化し、重要事項の要約を自動化
- カルテ作成支援(β版):
診療音声の文字起こしと SOAP 形式カルテの下書き作成を自動化

■「OPTiM AI ホスピタル」の詳細について

「OPTiM AI ホスピタル」の詳細な機能や提供条件については、以下のリンクからご確認いただけます。さらに詳細なご質問や導入に関するご相談は、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>

※1 織田病院での導入実績(2024年4月～10月)。使用3回目以降のデータに基づく。初回使用時は33.2%削減、習熟により最大54.2%削減を達成。

<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20241107-pressrelease-01>

※2 検索拡張生成。生成AIと外部情報の検索を融合させ、回答精度を向上させる技術。

※3 インフォームドコンセント

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>
Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>
X ページ: https://x.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所プライム市場
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp/>
OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階
(東京本社)
OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
(佐賀本店)
OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階
代表者: 菅谷 俊二
菅谷 俊二
主要株主: NTT 東日本株式会社
富士フイルムホールディングス株式会社
設立: 2000 年 6 月
資本金: 445 百万円
主要取引先: 株式会社 NTTドコモ、NTTドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)
事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

OPTiM AI ホスピタル 製品ページ : <https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>